

中堅造船所の挑戦



2013年11月15日

(株)マリタイムイノベーションジャパン

信原 真人

目次

1. 設立の背景と目的
2. 参加会社
3. オールジャパンの開発ネットワーク
4. 事業内容
5. 組織
6. 研究テーマ
7. 【国交省】次世代海洋環境関連技術開発支援事業 応募テーマ
 - ・ ばら積船からのCO₂削減のための各種省エネ手法・装置の開発および投資回収に関する研究
8. 行動指針

1. 設立の背景と目的

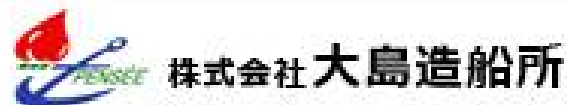
背景

- 現在の業界規模を拡大したい。
- 造船産業を支える人材を育成したい。
- 造船、海運、海洋関連の技術力を強化したい。

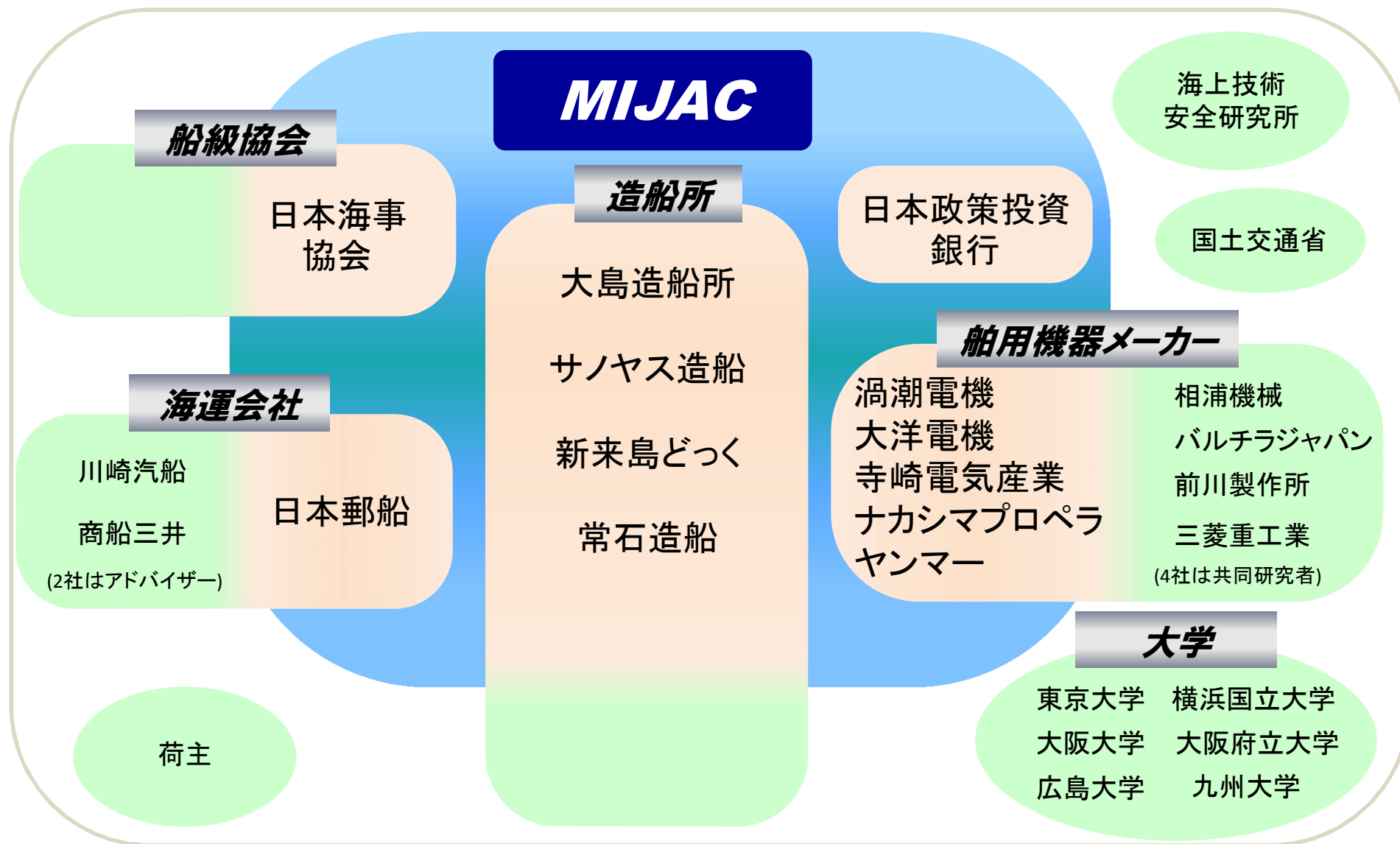
目的

- 日本の造船、海運、海洋関連の技術をレベルアップし、日本の技術を世界に向かって発信し続ける。
- 船会社、造船会社、船級協会、船用機器メーカーが連携してオールジャパンで研究開発を行うプラットフォームを設ける。
- 世界の動向や変化を的確かつ迅速に把握し、常に世界トップレベルの技術を目指してフルスピードで挑戦する。

2. 参加会社



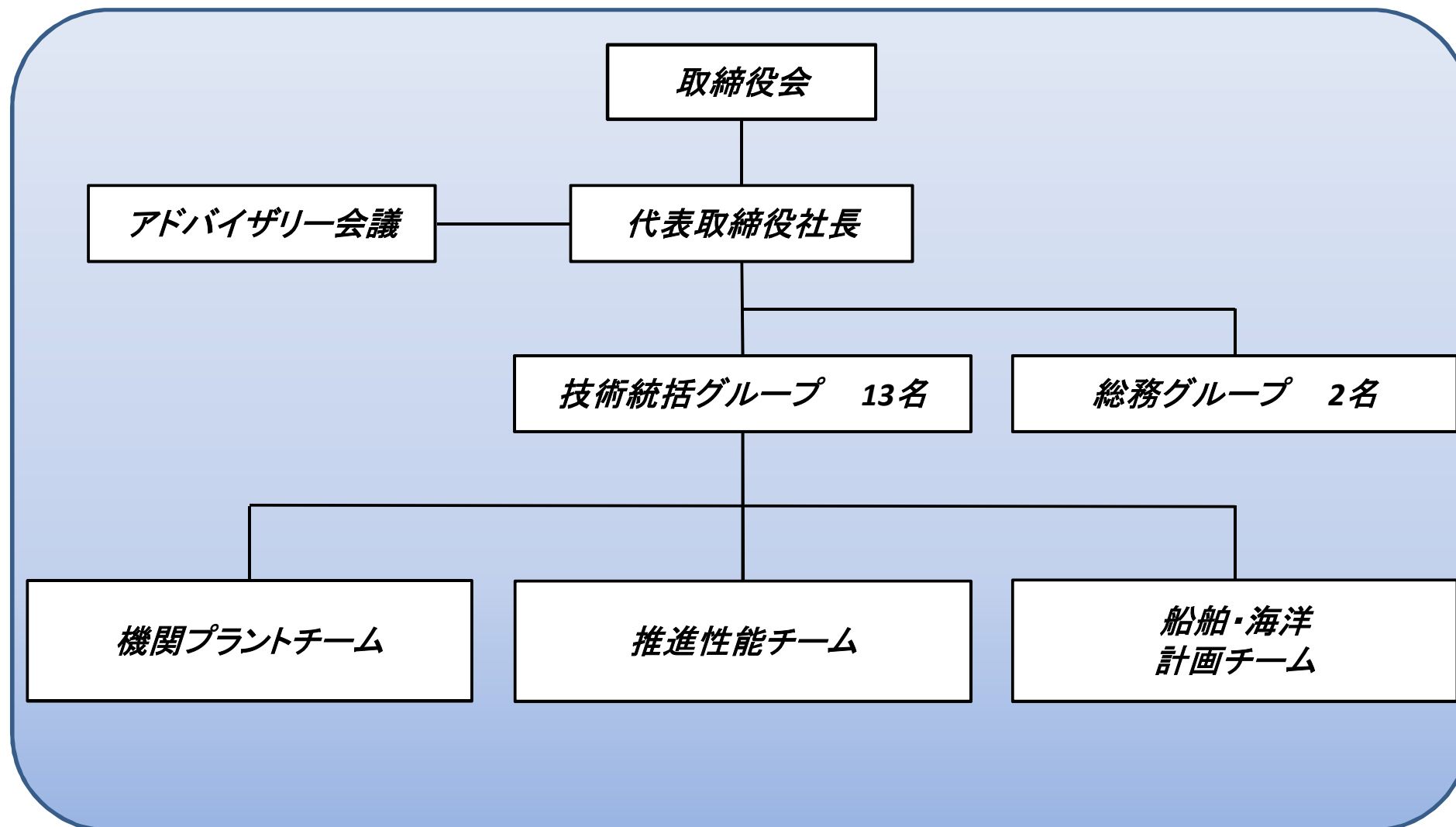
3. オールジャパンの開発ネットワーク



4. 事業内容

- 環境・省エネ技術に関する研究開発
- 海洋エネルギーに関する研究開発
- 船舶設計に関するコンサルティング
- 船舶に関する試験・計測
- 船舶及び海洋エネルギーに関する調査・情報収集

5. 組織



6. 研究テーマ

- ① 30%省エネ船の開発
- ② 機関部機器の省エネ研究
- ③ SO_xスクラバーの開発
- ④ 運航モニタリングデータの活用
- ⑤ 国産クリーンエンジンのフィジビリティスタディ
- ⑥ 機関部将来プラントのコンセプト開発
- ⑦ LNG焚き船の開発
- ⑧ 複合材・接着剤の活用に関する研究
- ⑨ 海洋エネルギー活用技術の開発
- ⑩ 大学水槽の活用
- ⑪ ばら積貨物の動きと荷主及び船社ニーズの調査

ECO-SMART SHIP



7. 【国交省】次世代海洋環境関連技術開発支援事業 応募テーマ

ばら積船からのCO₂削減のための
各種省エネ手法・装置の開発および投資回収に関する研究

開発項目	CO ₂ 削減率	関連項目
(1)トリム最適化による省エネ	1.0%	①
(2)風圧抵抗削減による省エネ	1.0%	①-3
(3)吸着冷凍機による発電機関の省エネ	0.5%	②
(4)低温排熱発電システム	1.0%	②
(5)機関室排熱を利用したエコキュート/ヒートポンプシステム	0.1%	②
(6)非冷却型ボイラ給水システム	0.1%	②
(7)機関室通風機の省エネ	0.5%	②

8. 行動指針



行動指針

誠心誠意

何事に対しても誠心誠意で取り組む。

熱意疎通

自分の熱意を相手に伝え、また、相手の熱意を受け入れる。

全速前進

(Full Speed Ahead)

常にフルスピードで前進する。



御支援宜しくお願い致します